

NEWS RELEASE

2017年11月7日
株式会社三菱総合研究所関西における訪日客の最新の旅行実態が明らかに
鉄道各社と共同で関西国際空港でのアンケート調査を実施

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:森崎孝、以下「MRI」)は、鉄道各社などの協力を得て、関西国際空港から出国した外国人旅行者に対するアンケート調査(「関西インバウンドマーケティング基礎調査(2017)」)を実施しました。
ご協力いただいた企業は、西日本旅客鉄道株式会社、近畿日本鉄道株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、南海電気鉄道株式会社、京阪ホールディングス株式会社および関西エアポート株式会社の6社です。

1. 経緯

2016年の訪日外国人旅行者は2403万人と増加を続けています。中でも関西地域は好調で、関西国際空港の外国人旅客数は5年連続で過去最高を更新し、1217万人となりました。
MRIでは2008年以降、関西の訪日外国人旅行者に対する調査を実施し、その動向を把握しています。

2. 調査結果

(1) 京都よりも大阪が人気

大阪市内の難波・心斎橋エリアには、関西でもっとも多い702万人が1年間で足を運びました。これは訪日外国人旅行者全体の3割に当たります。京都では東山エリアが最多で、年間480万人が訪れています。

(2) 個人旅行の増加により回遊性が向上

延べ1434万人の外国人旅行者が大阪ー京都間を移動。大阪府内を延べ5796万人が移動しました。

(3) 大阪滞在は4～5日

日本での平均滞在期間は、東アジアからがほぼ1週間以内、欧米・豪州からで9～13日程度。このうち、大阪での滞在はいずれも、おおむね4～5日となっています。

3. 調査概要

- 対象: 関西国際空港から出国する外国人旅行者 約4000サンプル
※主要9カ国・地域(中国・韓国・台湾・香港・欧州・米国・タイ・ASEAN(除タイ)・豪州)を割付回収
- 時期: 2017年2月および7月
- 手法: 調査員による聞き取り調査
- 内容: 関西観光地の認知・訪問状況・再訪意向、移動経路と利用交通機関、宿泊先など
- 結果: 訪日外国人旅行者の旅行実態

- ①主要9カ国・地域別の関西地域の観光地・エリア別の事前認知率・訪問率・再訪意向率
- ②関西地域の観光地・エリア別の訪問客数(推計値)
- ③関西地域の観光地・エリア間の移動経路と流動量・交通機関シェア(推計値)

【内容に関するお問い合わせ】

西日本営業本部(グランフロント大阪) 小泉、水嶋
電話:06-6292-7145
メール:kansai-inbound-ml@mri.co.jp

【取材に関するお問い合わせ】

《東京》広報部 吉澤、渋谷、角田
電話:03-6705-6000
メール:media@mri.co.jp

本資料は、都道府県記者クラブ、国土交通記者会、総務省記者クラブ、大阪商工記者会、関西国際空港記者会、青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブおよび当社にてコンタクトのある記者の方々にご案内しております。

参考資料：調査結果のご紹介（一部）

1. 観光地別の推計訪問者数・流動数

関西圏の主要な観光地・エリアへの 2016 年の訪問者数を推計した。大阪では難波・心斎橋エリアを 702 万人、梅田・大阪駅エリアを 551 万人が来訪。京都では東山を 480 万人が訪れた。

図表 1-1 観光地・エリア別の訪問者数推計値

		訪問者数(万人) (年間推計値)	訪日客全体に 占める割合
大阪	梅田・大阪駅周辺	551	22.9%
	心斎橋	702	29.2%
	難波	702	29.2%
	日本橋	420	17.5%
	あべの・天王寺	176	7.3%
	大阪城	443	18.4%
	USJ	293	12.2%
	海遊館・天保山	149	6.2%
	通天閣・新世界	138	5.7%
京都	京都駅周辺	371	15.4%
	東山	480	20.0%
	河原町・烏丸・四条	265	11.0%
	二条城・京都御所	140	5.8%
	金閣寺周辺	274	11.4%
	洛北	35	1.5%
	嵐山・嵯峨野	159	6.6%
	伏見	240	10.0%
	宇治	40	1.6%
兵庫	神戸・三宮	74	3.1%
奈良	奈良公園・東大寺	68	2.8%

また、2016 年の関西圏における訪日外国人旅行者の流動量(移動の延べ回数)を下記のとおり推計した。総流動量は延べ 9658 万人、大阪府内だけで延べ 5796 万人、府県間では大阪－京都が最多の延べ 1434 万人が往来したとみられる。

図表 1-2 府県間の流動量(推計値)

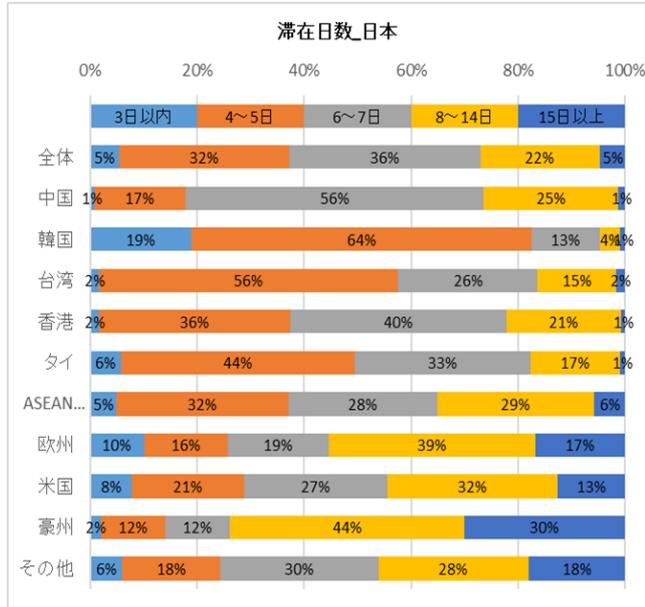
単位：万人

	大阪	京都	兵庫	奈良	和歌山	滋賀	三重
大阪	5,796						
京都	1,434	2,525					
兵庫	384	80	171				
奈良	377	155	14	48			
和歌山	61	11	4	2	43		
滋賀	17	37	3	4	1	13	
三重	6	9	1	2	3	0	22

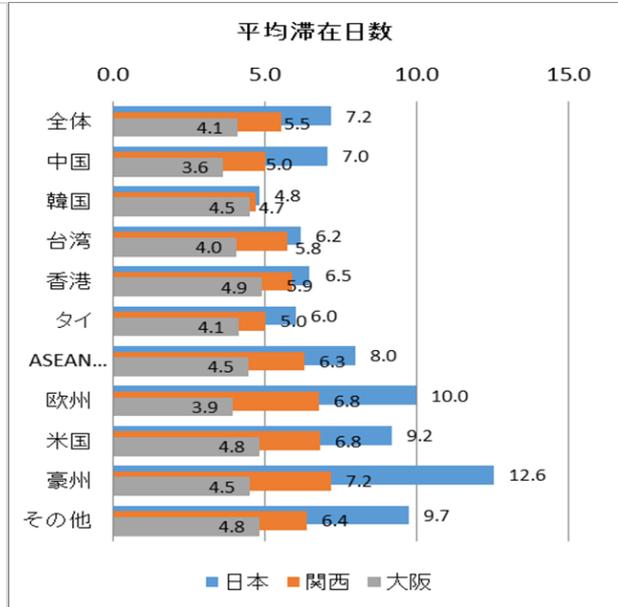
2. 関西地域での滞在期間

日本での平均滞在期間は、東アジアからの外国人旅行者はおおむね 1 週間以内、欧米・豪州からの外国人旅行者は 10～13 日程度。しかし大阪・関西での滞在期間に大きな差はなく、大阪での滞在日数は東アジア客も欧米・豪州客もおおむね 4～5 日である。

図表 2-1 国別 日本での滞在日数（分布）



図表 2-2 国別 大阪・関西・日本での平均滞在日数



3. 観光地別の認知・訪問・再訪意向の状況

以下の観光地・エリア・複合商業施設について、訪日外国人旅行者の認知率や訪問状況などを聞いた。

図表 3-1 調査分析対象エリア・観光地

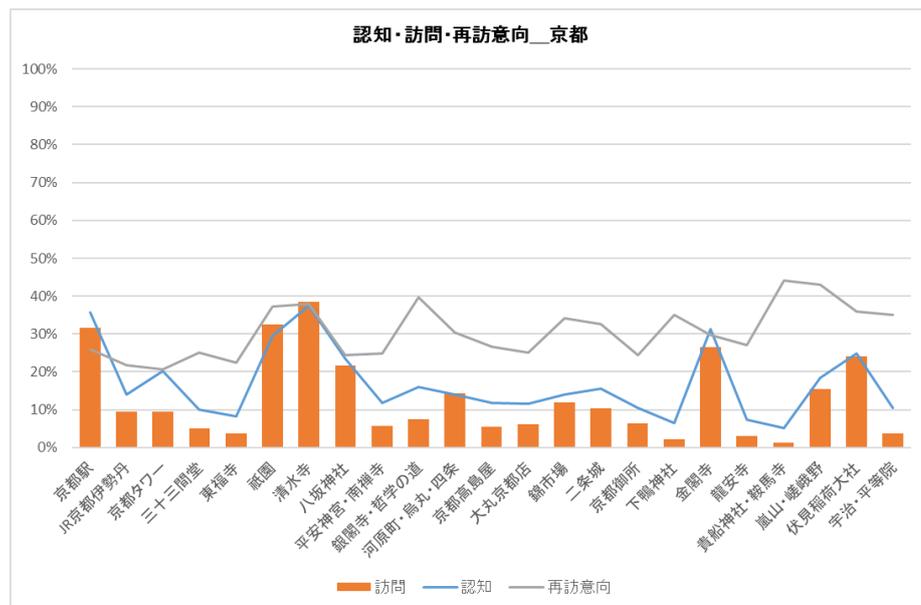
【大阪】		【京都】		【その他】		
エリア	施設・観光地	エリア	施設・観光地	エリア	施設・観光地	
梅田・大阪駅	グランフロント大阪	京都駅周辺	京都駅	神戸・三ノ宮	神戸・三ノ宮	
	LUCUA(osaka, T100)		JR京都伊勢丹		阪神	甲子園
	ヨドバシカメラ		京都タワー		姫路	姫路
	大丸百貨店		三十三間堂		六甲山・有馬	六甲山・有馬
	阪急百貨店		東福寺		奈良	奈良公園・東大寺
	阪急メンズ大阪	祇園	吉野路		吉野	
	HEP	清水寺	和歌山市		和歌山城	
	阪神百貨店	八坂神社	高野山		加太	
	Nu茶屋町・Nu茶屋町プラス	平安神宮・南禅寺			高野山	高野山
	ハービス(PLAZA, ENT)	銀閣寺・哲学の道			熊野	熊野古道
	阪急三番街	河原町・烏丸・四条	河原町・烏丸・四条			
	ディアモール	二条城・京都御所	京都高島屋			
	エスト		二条城			
	梅田スカイビル		京都御所			
	エキマルシェ大阪	心斎橋周辺	心斎橋筋商店街			
梅三小路	金閣寺周辺	金閣寺				
心斎橋	心斎橋筋商店街	龍安寺				
	大丸心斎橋店	洛北	貴船神社・鞍馬寺			
	心斎橋OPA	嵐山・嵯峨野	大原三千院			
難波	ビッグステップ	伏見	伏見稲荷大社			
	高島屋	宇治	伏見の酒蔵			
	マルイ		宇治・平等院			
	なんばCITY					
日本橋	なんばパークス					
	道頓堀					
	ビックカメラ					
あべの・天王寺	ヤマダ電機					
	日本橋筋商店街					
大阪城	黒門市場					
	USJ					
海遊館・天保山						
通天閣・新世界						

この結果の一部を、図表 3-2、3-3 に示す。

図表 3-2 観光地・エリア別事前認知率・訪問率・再訪意向率（大阪）



図表 3-3 観光地・エリア別事前認知率・訪問率・再訪意向率（京都）



- 「難波」「心齋橋」は、認知率・訪問率・再訪意向（実際に訪問した人のうち「また訪問したい」と回答した人の割合）がいずれも高い。関西国際空港からのアクセスの良さに加え、訪日外国人旅行者にとって満足度の高いエリアでも考えられる。
- 「USJ（ユニバーサル・スタジオ・ジャパン）」は、エンターテインメント施設の特徴として、事前認知に対して訪問率が相対的に低くなっているが、再訪意向は高く、実際に訪問した人の満足度は高い。
- 「大阪城」「清水寺」「金閣寺」については、事前認知・訪問率の高さに比べて再訪意向がやや低くなっており、初めて関西を訪れた層にとって入門的な観光地になっている可能性を示唆している。
- 「貴船神社・鞍馬寺」「銀閣寺・哲学の道」など、実際の訪問率はまだ低いものの、再訪意向が高い観光地については、これから来訪者の伸びが期待される。